

# あかめ新聞

すべてはお客様のために

No.177  
令和3年  
10月号

自然素材が大好きな 有限会社 大和屋ホーム 自然素材の『木めぐみの家』

# 縁は生きもの 育てるもの



おかめ新聞は、大和屋ホームの家づくりへの想いや様々な出来事などを毎月皆様にお伝えするニュースレターです。

## うぬい言葉！

どれだけ望んでも、得られる縁もあれば、得られない縁もあります。お金で買う事ができない縁だからこそ大切に育てましょう！



チャレンジ  
25

未来が変わる。日本が変わる。

大和屋ホームは、「自然を大切に・地球を大切に」の思いから、チャレンジ25に参加しております。

みなさんこんにちは！佐藤です。衣替えの時期であり、日に日に秋が深くなる10月になりました。「スポーツの秋」「行楽の秋」「食欲の秋」「芸術の秋」「読書の秋」「睡眠の秋」と秋に関する言葉はたくさんあり、何をやるにも快適な季節ですよ。また、10月末に行われるハロウィンもすっかりおなじみのイベントになりましたね。ただ、ハロウィンの時期になると、少し寒くなりますので、仮装をされる方は寒さ対策を万全に！(笑)

さて、10月の楽しみといえば、少し前までは運動会や紅葉などでしたが、最近はずっかりハロウィンが定着しているようです。ここ数年は、10月に入るまえあたりからニュースで取り

上げられ、中旬になると町はハロウィン一色に染まる気がします。若い方の中には、一年でいちばん大きなイベントと考えている人もいるそうです。アイルランドではじまったといわれるハロウィンは、2,000年以上の歴史があり、日本のお盆の様に先祖の霊をまつるお祭りだったそうです。そして様々な経緯を重ね日本に伝わり、約30年前にパレードが行われるようになりました。現在のような大きな盛り上がりを見せるようになったのは10年前ですので、約20年かかったと言われております。それまでは、海外のイベントといえば、バレンタインやクリスマスがメインだったのですが、恋人や子供がいないと盛り上がり欠ける場合がありま

す。それに比べるとハロウィンは、老若男女問わず誰でもみんなで楽しめるイベントだと思いますので、これだけ支持を得るものになったのでしょう。

最近、様々な海外の文化や新しい技術などが入ってきています。必ずしも全てが定着するものばかりではありませんが、良いものは時間がかかっても必ず定着します。これは、家づくりでも同じで、良い工法や建材は、必ずいつかは定着します。これらに出会ったときに、この地域に合うのか見極めたり、この地域にあわせるように育てるのが、家づくりの仕事の醍醐味だと思います。それでは！

佐藤美智雄